

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 井上 治久 先生

京都大学 iPS 細胞研究所増殖分化機構研究部門幹細胞医学分野・教授
理化学研究所バイオリソース研究センターiPS 創薬基盤開発チーム・チームリーダー
理化学研究所革新知能統合研究センター
iPS 細胞連携医学的リスク回避チーム・客員主管研究員

2. 演 題 iPS 細胞を用いた神経疾患研究

3. 日 時 2019年6月27日(木)17:00～19:00

4. 場 所 M&D タワー2階 共用講義室2

5. 要 旨

2007年に誕生したヒトiPS細胞は、無限に増える、体内の様々な細胞へと分化させる(変える)ことができる、どんなヒトからでも作製できる、という3つの特徴を有する。この特徴を用いることによって、疾患患者 iPS 細胞から、疾患に罹患する組織の細胞を作製し、病態解明や創薬研究に利用できるようになった。本講義では、iPS 細胞を用いた神経疾患研究のこれまでの流れや最近の研究について論じる。

連絡先: 清水 重臣 (病態細胞生物学分野 内線 4797)